

第一分科会 [家庭教育 A] (報告者：輪瀬 薫)



会 場 敦賀市立看護大学

研究課題 共に 笑う 家庭教育

- ・笑顔あふれる子どもたちのために  
(愛知県名古屋市立東星中学校 PTA)
- ・自立の根っこを育てる (福井県勝山市立三室小学校 PTA)

助言者 山口 明美 (小中学校元校長)

コーディネーター 中野 強 (敦賀市教育委員会ハートフルスクール所長)

パネリスト 長谷川 信夫 (愛知県名古屋市立東星中学校 PTA)

齋藤 恵一 (福井県勝山市立三室小学校 PTA)

山本 久徳 (福井県 PTA 連合会元会長)

愛知県名古屋市立東星中学校 PTA の発表では、家族で一緒に笑おう！家族で〇〇という取組の中で、親が明るく元気な姿を子どもたちに見せる為に様々な工夫をしていました。笑いによるドーパミン放出を上手に使い、笑こそが心を変える一番の近道であることという結論から、会員全員参加をめざす PTA 活動でした。

福井県勝山市立三室小学校 PTA の発表では、地域の特性を生かし、小規模校でないとできない PTA 活動を行いました。親子で新聞づくり、親子で〇〇というキャッチフレーズで、自分たちの持っているでこぼこ教育から、周りを良く見て、見据えながら、それぞれに五感が育つような取組をされておりました。

二校の発表校共に、PTA に関わる中で、現代に合う課題「共に 笑う 家庭教育」であった様に思います。また、子どもたちを大きな根っこに育てるために、親は子どもにガンバレ！というガマンを見極める事の大切さも改めて考えさせられ、教えられた日でもありました。